



# 洛北中学校通信



## 令和6年度洛北中学校がスタートをきりました！！

5年度末に25名の教職員が離任し6年度、新たに30名の教職員が着任しました。大幅な異動に戸惑っておられる保護者のみなさま、生徒諸君がおられると思いますが、すべての教職員の力を結集して、安心と信頼をしていただける学校を創造してまいりますので何卒、ご理解ご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

### ＜学校教育目標＞

「多様な人々と協働し、次代を自律して生き、未来を創造する生徒の育成」

### ＜めざす学校像＞

「安心して登校し、安全で楽しく生活ができる学校」

「生徒・家庭・地域から信頼される学校」

「在校生として、卒業生として愛着と誇りの学校」

### ＜めざす生徒像＞

「志学 学習に主体的に取り組める生徒」

「協働 コミュニケーションを大切にし、他者との協働ができる生徒」

「探求 問題解決を通じて新しい発見ができる生徒」

すべての生徒が洛北中学校に対して、愛着と誇りが持てる学校づくりをめざし、未来の『夢・実現』に向けて、「つけるべき力の育成」を中学校教育の中で行います。今年度、新たに学校教育方針として「凡事徹底」を加え、人を大切にする。時間を大切にする。モノを大切にする。というあたりまえのことを意識した行動を徹してもらいます。そして昨年度、洛中生全員が気持ちよく、安心して、充実した学校生活が送れるように『洛中の誓い 自ら・君から・かっこいいから』校内プロジェクトを立ち上げ、これまでの校則を見直し、自分たちの約束として考えました。「生徒一人一人が大切にされ、輝く学校づくり」を全教職員で展開し、生徒が愛着と誇りを持ちながら学校生活が送れるよう「洛中プライド」を意識した取組や活動を学年、学級、生徒会で実践したいと考えています。今年はさらにワンランク上を目指して「洛中しぐさ」に取り組めます。全校スローガンである「一生懸命はかっこいい」を意識したかっこいい立ち振る舞いを生徒行動目標にしました。生徒数だけでなく、通う生徒の満足度も『京都一と誇れる学校づくり』を展開していきますので何卒よろしくお願いいたします。

学校長 小田 浩之

### ＜お礼とお知らせ＞

昨年度の本校ホームページをご覧いただいた数は105958件でした。大変多くの方々に閲覧していただき感謝をしております。ありがとうございます。今年度も学校行事をはじめ、学校の様子や生徒の活躍ぶりをタイムリーに紹介していこうと思っておりますのでぜひご覧ください。

重要な連絡や案内もお伝えすることがありますので一日に一回は閲覧していただけるとありがたいです。尚、HP、学級通信等発行にあたり写真掲載について知らせる事由があるご家庭は担任まで申し出ください。

## 令和6年度教職員紹介 ～1年間よろしくお願いいたします～

校 長 ; 小 田 浩 之	副校長 ; 柿 谷 隆 子	教 頭 ; 三 間 英 孝
< 1 年 学 年 団 >	< 2 年 学 年 団 >	< 3 年 学 年 団 >
市ノ木山 祐(学年主任)	松 本 惇 史(学年主任)	谷 口 恵 理(学年主任)
永 野 樹 里(1組担任)	井 本 哲 矢(1組担任)	川 並 大 起(1組担任)
武 市 勲 平(2組担任)	西 村 賢 嗣(2組担任)	清 水 貴 幸(2組担任)
鈴 木 一 正(3組担任)	菱 刈 瑞 希(3組担任)	川 畑 春 香(3組担任)
石 塚 貴 裕(4組担任)	森 川 理 菜(4組担任)	平 田 昭 人(4組担任)
向 田 す ず(5組担任)	山 下 達 大(5組担任)	青 木 雅 大(5組担任)
木 下 僚 (6組担任)	畑 秀 弥(6組担任)	山 西 由 佳(6組担任)
澤 井 俊 憲(7組担任)	石 井 笑 子(7組担任)	田 渕 始 (7組担任)
小 西 万寿美(8組担任)	川 原 佑 介(8組担任)	野 村 涉 (8組担任)
梶 原 寿 彦	加 納 由 美(9組担任)	川 村 直 也(9組担任)
岩 本 有 沙	平 田 知 佳	安 達 真 琴(10組担任)
西 井 万由花	安 藤 るりこ	島 田 成 章(11組担任)
和 田 治 樹	河 内 夏 未	本 好 正 明
島 樹 生	藤 川 ゆずき	森 川 和 貴
	西 村 和 之	並 木 亮 子
	米 倉 菜 花	高 橋 啓
	藤 原 柊 果	田 中 久 栄
		佐 藤 宏 子
養護教諭 ; 吉 田 華 奈 ・ 鋸 屋 仁 美 LD等通級指導 ; 高 田 夢津希 事務職員 ; 栗 原 雄 暉 ・ 田 中 夏 実 総合育成支援員 ; 水 澤 委 管理用務員 ; 清 水 千佳子 ALT ; ウー・アンジェラ 学校司書 ; 入 江 麻 湖 初任者拠点校指導員 ; 森 千 映 子 ・ 杉 村 朗 ・ 島 井 聰 スクールカウンセラー ; 山 本 春 香 ・ 渡 邊 登至明 ICT 支援員 ; 高 瀬 仁 美 子ども支援コーディネーター ; 吉 田 雄 二 ・ 小 林 哲 也 校務支援員 ; 中 筋 智 子 ・ 森 廣 智 子 ・ 秋 山 淑 子		

## 「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

※ 様々なご事情により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。

まずは、学校にご相談ください。

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。